

平成28年度

事業報告書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

公益財団法人取手市健康福祉医療事業団

平成28年度事業報告
(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

平成28年度事業計画に則り、生活困難者等の方々への施設利用を含め高齢者福祉サービスの向上を中心に、また、取手市域から信頼される高齢者介護ケアサービスの要として、事業を実施してまいりました。

I 公益事業

1 介護老人保健施設サービスの運営（生活困難者等の方の利用状況）

＜居住費・食費の自己負担限度額のある方利用状況＞

- (1) 生活保護等の方、老齢福祉年金受給者の方で世帯全員が市区町村民税非課税の方 19名／年間実利用者数
- (2) 世帯全員が市区町村民税非課税の方で、前年の合計所得金額と課税年金収入の合計が80万円以下の方等 180名／年間実利用者数
- (3) 世帯全員が市区町村民税非課税の方で、上記①、②に該当しない方 130名／年間実利用者数

2 短期入所療養介護サービス（ショートステイ）の運営（生活困難者等の方の利用状況）

＜居住費・食費の自己負担限度額のある方利用状況＞

- (1) 生活保護等の方、老齢福祉年金受給者の方で世帯全員が市区町村民税非課税の方 1名／年間実利用者数
- (2) 世帯全員が市区町村民税非課税の方で、前年の合計所得金額と課税年金収入の合計が80万円以下の方等 49名／年間実利用者数
- (3) 世帯全員が市区町村民税非課税の方で、上記①、②に該当しない方 33名／年間実利用者数

3 事業計画に基づいた入所及び短期入所事業の状況報告

(1) 入所年間延利用者数

27,839名（1日平均利用者数76.3名）

短期入所年間延利用者数

2,735名（1日平均利用者数7.5名）

平均年齢	入所者	82.5歳
	短期入所者	84.1歳
在宅復帰率		54.5% (年間)

(2) ご利用者様への健康管理の啓発（施設長による講演及びDVD上映）
 ご利用者様が一堂に会する昼食時間を利用して、健康管理の啓発を行いました。

<入所・短期入所・通所リハビリご利用者様>

- ・「団塊スタイル」頭と脚を鍛え転倒予防

平成29年 2月26日に実施

(3) 家族会の実施

- ・第1回家族会 平成28年 7月26日に実施
- ・第2回家族会 平成28年 8月 7日に実施
- ・第3回家族会 平成28年11月29日に実施
- ・第4回家族会 平成28年12月18日に実施
- ・第5回家族会 平成29年 2月21日に実施

(4) 内部及び外部評価の実施（緑寿荘ホームページ及び広報誌で公表）

- ・平成27年度通所リハビリテーション満足度調査報告（外部評価）
- ・平成27年度緑寿荘からの転院症例（内部評価）
- ・平成27年度新規相談紹介元及び入所実績報告（内部評価）
- ・家族会アンケート報告（外部評価）
- ・夏まつり家族会アンケート報告（外部評価）
- ・抗認知症薬使用の有無による認知症短期集中リハビリの評価
（内部評価）
- ・冬まつり家族会アンケート報告（外部評価）
- ・平成27年度アクシデント発生集計報告（内部評価）
- ・平成27年度苦情及びクレーム集計報告（外部評価）
- ・緑寿荘ご利用の居宅介護支援事業所から見た緑寿荘の評価（外部評価）

(5) リスク管理及び感染症対策並びに事故等への対応の実施

毎月第4金曜日に安全衛生委員会を中心に、ひやりはっと報告に基づいて各事例を多方面から分析検討し、事故予防対策の徹底を図りました。

(6) 「食」に関する安心安全サービスの充実

毎月行われる栄養管理会議を中心に検討し、安心安全の食事を提供しま

した。

<食事プロジェクト>

・すし祭り	3月に実施
・ステーキ祭り	6月に実施
・流しそうめん祭り	8月に実施
・毎月のお楽しみ献立（季節行事食を含む）	月3回実施
・毎月のイベント（乳製品・ドリンク）	月3回実施
・パン焼きクラブ	月2回実施
・ヘルシークッキングクラブ	月1回実施
・外出してのランチ	月1回実施

(7) リハビリ専門施設としての更なる充実

在宅復帰施設としての要であるリハビリを更に下記のとおり実施しました。

①状態別リハビリテーションの実施状況

様々な状態に合わせたリハビリテーションを行い、身体機能の維持向上に努めてまいりました。

<個別生活動作療法>

関節可動域運動及びポジショニング（姿勢維持のための練習）、起居動作練習、移乗動作練習、歩行練習、トイレ動作練習、床上動作練習、階段（段差）昇降練習

<物理療法（疼痛の緩和）>

ホットパック（湿式・乾式）、マイクロ波、低周波、足浴

<浮腫療法>

リンパマッサージ、メドマー（治療器械）、筋力増強運動（マシンを使った練習を含む）、足浴

<個別及び集団での認知療法>

リアリティーオリエンテーション（見当識の訓練）、学習療法、回想法、運動療法、リラクゼーション・マッサージ療法、作業療法

リハビリ実施回数

（対象者：入所，短期入所者）

リハビリ内容	実人数	延実施回数
個別生活動作療法	227人	7,462回
物理療法（疼痛の緩和）	48人	1,295回
浮腫療法	25人	768回
個別及び集団での認知療法	85人	2,671回

②在宅復帰のご利用者様への退所前後訪問の実施

在宅復帰されるご利用者様のご自宅に退所前後に訪問して、快適な生活が営めるように専門職の観点から必要なサービス計画を立案し、実施しました。

<年間在宅復帰件数> 66件（内27件に退所前後訪問を実施）

（注：年間在宅復帰件数66件中3件はグループホーム等に退所）

(8) 消防訓練

平成28年7月及び11月に通報訓練、消火訓練、避難誘導訓練・夜間想定訓練、震災想定訓練を実施しました。

(9) 管理業務に関すること

①各設備保守点検（主なもの）

- ・エレベーター保守（遠隔監視：随時，定期：毎月）
- ・電気工作物保守（毎月1回実施）
- ・消防設備点検保守（年2回実施）
- ・その他の設備保守（毎月1回実施）

②各設備法定検査及び報告（主なもの）

- ・エレベーター法定検査
- ・簡易専用水道管理検査（受水槽関係を含む）

4 通所リハビリテーションサービスの運営

(1) 生活困難者等の方の利用状況

<食費の自己負担限度額のある方の利用状況>

生活保護等の方，老齢福祉年金受給者の方で世帯全員が市区町村民税非課税の方
0名／年間実利用者数

(2) 事業計画に基づいた通所リハビリテーションの状況報告

在宅生活の要である通所リハビリテーションは，他の通所サービスとは異なり，医師・療法士・看護師・介護士等の多職種が個別ケアプランに基づきリハビリテーションを実施しています。また，単にリハビリテーションの提供だけでは通う楽しみも半減してしまいます。そうした観点より，ご利用者様に満足いただけるように各種イベントを開催して，楽しみながらリハビリが行えるサービスの提供に努め，継続したリハビリテーションの効果で身体機能の維持向上に努めてまいりました。

①年間延利用者数 9,304人 平均年齢 83.1歳

②リハビリテーションの実施状況

<個別生活動作療法>

関節可動域運動及びポジショニング（姿勢維持のための練習）、起居動作練習、移乗動作練習、歩行練習、トイレ動作練習、床上動作練習、階段（段差）昇降練習

<物理療法（疼痛の緩和）>

ホットパック（湿式・乾式）、マイクロ波、低周波、足浴

<浮腫療法>

リンパマッサージ、メドマー（治療器械）、筋力増強運動（マシンを使った練習を含む）、足浴

<個別及び集団での認知療法>

リアリティーオリエンテーション（見当識の訓練）、学習療法、回想法、運動療法、リラクゼーション・マッサージ療法、作業療法

リハビリ実施回数

（対象者：通所リハビリ）

リハビリ内容	実人数	延実施回数
個別生活動作療法	98人	4,610回
物理療法（疼痛の緩和）	38人	1,828回
浮腫療法	8人	239回
個別及び集団での認知療法	4人	84回

③各種イベント等

<月例会>

ご利用される皆様に喜んでいただけるイベント等を立案して、通う楽しみを提供し、継続したリハビリの提供ができるように実施しました。

イベント内容	実施日	参加人数
緑寿荘大運動会（紅白に分かれての競技会）	平成28年 5月26日	36名
大相撲 緑寿荘場所（立浪部屋の力士による）	平成28年 6月 9日	41名
カラオケ行事「梅雨をぶっとばせ歌合戦！」	平成28年 6月29日	35名
七夕歌謡祭（七夕の装飾の中での歌謡祭）	平成28年 7月 8日	31名
緑寿荘縁日（昔懐かしい雰囲気の出店で楽しんでいただく）	平成28年 7月28日	35名
夏忘れスイカ割り大会（種飛ばし大会兼ねる）	平成28年 8月25日	33名

敬老週間（95歳以上のご利用者様5名を中心に表彰）	平成28年 9月19日 平成28年 9月24日	157名
芋煮会（味覚の秋の季節を感じるイベント）	平成28年11月11日	35名
秋祭り（紅葉の装飾の中でのカラオケ大会）	平成28年10月31日	39名
クリスマスパーティー	平成28年12月21日	39名
緑寿荘主催年末ジャンボ宝くじ抽選会	平成28年12月31日	19名
新春紅白歌合戦	平成29年 1月18日	35名
節分	平成29年 2月 3日	46名
海鮮 鮭祭り（寿司店による出張寿司）	平成29年 2月23日	34名
ひな祭り（フィーリングカップル5対5）	平成29年 3月 3日	41名
合計		656名

5 地域包括支援センター事業の運営

取手市内の第2圏域内（稲，野々井，井野台三～五丁目，駒場，新町，寺田，中原町，西，白山，本郷）に居住する高齢者を対象に，以下の事業を実施しました。

① 包括的支援事業

（ア）介護予防ケアマネジメント

介護予防ケアプランを作成しプランに基づき地域支援事業を行いました。

- ・元気ハツラツ教室
- ・外にでいサービス

（イ）総合相談・支援

相談対応及び専門的・継続的な相談支援や実施に当たって必要なネットワークの構築，地域の高齢者の状況の実態把握を行いました。

- ・相談登録者数 1, 297名
- ・相談件数 5, 083名

（ウ）権利擁護

地域の民生委員，介護支援専門員などの支援だけでは十分に問題解決できない問題について，成年後見制度の活用促進，老人福祉施設等への措置の支援，高齢者虐待への対応，困難事例への対応，消費者被害の防止に関する諸制度を活用し，個別及び対策会議を開催して対応しました。

- ・相談件数 303件
- ・対策会議 2回

（エ）包括的・継続的ケアマネジメント支援

包括的、継続的なケア体制の構築、地域における介護支援専門員のネットワークの構築・活用、介護支援専門員に対する日常的個別指導相談、地域の介護支援専門員が抱える支援困難事例等への指導・助言を行いました。

- ・相談件数 1, 714件
- ・地域ケア会議 14回

② 介護予防支援業務

介護保険における予防給付の対象となる要支援者が介護予防サービス等を適切に利用することができるように、介護予防サービス計画の作成やサービス等の提供が確保されるように事業者等の関係機関との連絡調整を行いました。

- ・介護予防サービス作成件数 25件
- ・作成委託件数 132件

③ その他

(ア) 高齢者の実態把握に関する事業

事前に把握している圏域にお住まいの高齢者のご自宅に訪問し、実態把握に関する調査を行い、必要に応じて対応を図りました。

- ・対象高齢者数 626名

(イ) 介護予防に関する普及啓発を行う事業

介護予防に資する基本的な知識を普及啓発するため、パンフレット等の作成及び配布、有識者等による講演会や相談会等の開催など、市が介護予防の普及啓発として効果があると認める事業を行いました。

- ・あけぼの健康クラブ、地域サロン 13回
- ・介護予防に関する講演会 2回（対象者：自治会、民生委員児童委員）

(ウ) 介護予防に関する活動を行うボランティア等の人材育成並びに介護予防に資する地域活動を行う組織の育成及び支援を行う事業

- ・認知症サポーター養成講座 6回

(エ) 介護予防に関する事業に係る評価を行う事業及び介護保険法第115条の45第2項に規定する任意事業

- ・配食サービス実態把握事業 25件
- ・安心コール事業 1名

(オ) 認知症初期集中支援事業

認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域の良い環境で暮らし続けられるように、認知症の人やその家族に早期に関わり、早期診断・早期対応に向けた支援体制を構築することを目的とした事業を行いました。

・初期集中支援チーム員会議 3回

構成メンバー：医師・保健師・主任介護支援専門員

6 職員の処遇改善

(1) 人事考課

職員がそれぞれ1年間の具体的な業務や自己啓発に関する目標を上司を交え立案し、期首・期中・期末にそれぞれ面談を行い、目標に対して評価を行いました。

(2) 職員教育制度の充実

職員教育制度を充実させ、サービス提供者としてふさわしい職員となるための教育プログラムを実施しました。また、他の先進施設への実務研修や勉強会等の拡充、外部研修会（事例発表）等への参加を通じ、看護・介護・リハビリ等のスタッフ間で技能向上に努めた交流を行いました。

<施設内研修（職員対象・勉強会等を含む）>

研修内容	参加人数
新人職員研修	20名
人事考課について	22名
経口維持加算とミールラウンド	22名
感染症対策について（外部講師）	21名
パーキンソン病について	32名
糖尿病について	23名
動作介助（基礎編）について	24名
地域包括支援センターの役割と地域包括ケアシステムについて	26名
他施設研修に参加して	26名
老人保健施設全国大会研究発表演題事前発表会	19名
動作介助（基礎編その2）	19名
皮膚トラブルと褥瘡対策及びその処置について（外部講師）	28名
接遇とクレーム対応について	29名
産業医による健康管理とストレスチェックについて	19名
アクティビティケアとは	19名

胃瘻造設と経管栄養について	19名
ターミナルケアについて	23名
適切なオムツ交換について（外部講師）	24名
事故発生予防と緊急時の対応について	22名
身体拘束排除について	14名
アクシデントとヒューマンエラーについて	14名
非常災害時の対応について	18名
老人保健施設県大会研究発表演題事前発表会	18名
脳血管障害について	22名
口腔ケアについて	23名
嚥下障害と嚥下訓練について	23名
在宅復帰についてのまとめ	22名
平成29年度介護職員処遇改善加算について	40名
施設内研修合計	631名

<職員外部研修>

研修内容	研修回数	参加者数
利用者へのサービス向上関係	3回	5名
給食、栄養関係	5回	7名
専門職の技術向上関係	31回	45名
産業医及び医師の研修会	5回	5名
研究発表会	2回	13名
外部研修合計	46回	75名

(3) 健康管理部による健康管理の徹底

介護施設で働く職員環境の改善や職員の健康管理を目的に、下記項目を実施して、職員の健康管理に努めました。

①健康管理活動

- ・定期健康診断
平成28年5月～6月及び平成28年11月～12月に実施
- ・産業医による保健指導及び健康相談
毎月第4水曜日に実施
- ・ストレスチェックの実施
平成28年10月に実施

②教育活動

- ・産業医による健康セミナー
平成28年9月に実施

③健康づくり活動

・職員への健康セミナー参加等推進活動

各種勉強会への参加（内部・外部講習会への参加）

④サービス向上及び処遇改善会議等

会議等の名称	参加職種	実施状況	会議等の主な内容
管理職戦略会議	施設長，事務長，課長，課長補佐，係長	1回／隔週	施設運営上の戦略会議
運営委員会	各職種の主任以上及び代表者	1回／月	①業務上の問題点の検討及び改善 ②月例決算状況の把握
安全・衛生委員会 評価委員会	施設長（医師），事務長，看護職，介護職，療法職，支援相談員，管理栄養士，介護支援専門員	1回／月	安全衛生に関する検討会 ①事故防止対策 ②感染症対策 ③内部・外部評価の実施 ④問題点の把握及び改善
健康管理部	施設長（産業医），各係長，主任の代表	1回／月	職員の健康管理対策
教育委員会	各職種代表者（係長以上）	随時	職員教育の企画立案（内部・外部研修会の立案）
ターミナルケア委員会	医師，事務長，各係長以上及びターミナル委員	1回／月	ターミナルケアの向上に関する会議
新聞広報委員会	施設長，事務長，各職種代表者	1回／月	緑寿荘だより（広報誌）やホームページでの広報活動の企画・原案作成及びホームページの運営
看護介護課全体会議	看護介護課職員	1回／月	業務上の問題点の改善要望等の把握
サービス担当者会議	医師，事務長，看護職，介護職，療法職，支援相談員，管理栄養士，介護支援専門員	1回／週	①利用予定者の入所判定・退所判定 ②入所者の定期的なケアサービスの検討
看護介護課主任会議	主任以上	1回／月	看護介護課内の問題点の把握・改善点の検討
各グループ会議	各グループ担当者	1回／月	リスク・衛生・ケアサービス・レクリエーション・記録等の各

			グループ担当によるサービス向上を目的とした検討会
栄養管理会議	看護師, 管理栄養士, 厨房管理者, 厨房栄養士	1回/月	施設での給食提供に関する改善検討
ケアマネ会議	事務長, 介護係長, ケアマネージャー	1回/週	ご利用者様のご利用状況の把握及び今後の方針の検討
ベッドコントロール会議	各職種代表者	1回/週	ご利用予定者様のベッドコントロール会議
通所事業所会議	①担当者会議	随時	①ご利用者様へのサービス提供内容を確認するため, ご本人・ご家族・担当ケアマネージャー等が集まり適切なサービスを提供しているか確認するもの
	②業務会議	1回/隔週	②通所業務のサービス向上を目的に行うもの
	③運営会議	1回/隔週	③利用率の向上を図るための運営会議
	④ケア会議	1回/週	④ご利用者様のケアプランの見直し等を行うもの
	⑤運転会議	1回/月	⑤送迎を無事故で行うための安全確認会議
地域包括月例会議	管理者(主任介護支援専門員), 保健師, 看護師, 社会福祉士	1回/月	毎月の事業の進捗状況の確認及び翌月の事業の計画
居宅介護支援事業所月例会議	管理者, 主任介護支援専門員, 介護支援専門員	1回/月	毎月の給付管理状況の確認及びご利用者様のケアプランの確認

7 広報誌「緑寿荘だより」による内部・外部評価の公開

発行月	主な内容	発行部数
春号 (4月)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度緑寿荘の取組み ・平成27年度通所リハビリテーション満足度調査(外部評価) ・県老人保健施設協会研究発表大会参加報告 ・施設行事紹介 	650部

夏号 (8月)	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症予防セミナー開催報告 ・施設夏まつり及びその他の行事紹介 ・平成27年度緑寿荘からの転院症例 (内部評価) 	650部
秋号 (11月)	<ul style="list-style-type: none"> ・全国老人保健施設大会研究発表報告 ・平成27年度新規相談紹介元及び入所実績報告 (内部評価) ・家族会アンケート報告 (外部評価) ・夏まつり家族会アンケート報告 (外部評価) ・抗認知症薬使用の有無による認知症短期集中リハビリの評価 (内部評価) 	650部
新春号 (1月)	<ul style="list-style-type: none"> ・施設長新年挨拶及び抱負 ・冬まつり開催紹介及び家族会アンケート報告 (外部評価) ・平成27年度アクシデント発生集計報告 (自己評価) ・平成27年度苦情クレーム集計報告 (外部評価) ・家族会開催報告 ・緑寿荘ご利用の居宅介護支援事業所から見た緑寿荘の評価 (外部評価) 	650部

8 高齢者の公衆衛生に関する指導相談事業等

(1) 「緑寿荘セミナー」の開催

健康的で、できる限り要介護状態にならないために、当施設の施設長（医師）が中心となって健康維持に関する各種講座を開催し、地域高齢者へ健康維持の啓発活動を下記のとおり行いました。

実施日	テーマ	実施会場	参加人数
第1回緑寿荘セミナー 平成28年5月28日	生活習慣病に於ける脂 肪代謝異常と動脈硬化	福祉交流センター	26名
第2回緑寿荘セミナー 平成28年10月16日	生活習慣病と認知症 「新しい治験」	福祉交流センター	18名
合計			44名

(2) 「きらり笑顔教室」の開催

取手市からの介護予防受託事業で、運動機能の向上、栄養改善、口腔ケア、閉じこもりの予防等に関する講習会を専門家（医師・管理栄養士・療法士等）の指導のもと実施しました。

実施月	テーマ	実施会場	参加人数
7月度 (2回開催)	<ul style="list-style-type: none"> ・体力測定 ・認知症予防 	福祉交流センター	47名

8 月度 (2 回開催)	・運動機能向上 ・栄養 (低栄養・脱水)	福祉交流センター	41 名
9 月度 (2 回開催)	・運動機能向上 ・体力測定	福祉交流センター	33 名
10 月度 (2 回開催)	・認知症予防 ・口腔機能向上	福祉交流センター	37 名
11 月度 (2 回開催)	・運動機能向上 ・認知症予防	福祉交流センター	35 名
12 月度 (2 回開催)	・運動機能向上 ・体力測定	福祉交流センター	35 名
合計			228 名

(3) 「元気ハツラツ教室 (運動機能維持向上教室)」の開催

取手市からの介護予防受託事業で、主に運動機能の向上を目的として専門家 (療法士) の指導のもと実施しました。

実施月	実施回数	実施会場	参加人数
4 月度	4 回	福祉交流センター	52 名
5 月度	3 回	〃	44 名
6 月度	4 回	〃	60 名
7 月度	3 回	〃	48 名
8 月度	4 回	〃	47 名
9 月度	4 回	〃	44 名
10 月度	4 回	〃	55 名
11 月度	4 回	〃	60 名
12 月度	3 回	〃	37 名
1 月度	3 回	〃	41 名
2 月度	3 回	〃	36 名
3 月度	4 回	〃	50 名
合計	43 回		574 名

(4) 「生涯学習出前講座」の開催

取手市民向けに、生涯学習出前講座を下記の内容で実施しました。

実施月	テーマ	実施会場	参加人数
2 月	老後の健康に関して	いきいきプラザ	55 名

(5) 「認知症予防セミナー」の開催

取手市民向けに認知症理解の啓発活動と認知症予防のための学習及び運動リハビリを実施しました。

実施日	内容	参加人数
平成28年 5月30日	・認知症予防講義 ・脳の健康診断（ファイブコグ） ・オリエンテーション	15名
平成28年 6月24日	・認知症予防講義 ・認知症予防運動療法 ・記憶に関するグループ学習	17名
平成28年 9月 9日	・認知症予防講義 ・認知症予防運動療法 ・注意に関するグループ学習	14名
平成28年11月25日	・認知症予防講義 ・認知症予防運動療法 ・思考に関するグループ学習	13名
平成29年 1月16日	・認知症予防講義 ・認知症予防運動療法 ・視空間認知に関するグループ学習	11名
平成29年 3月10日	・認知症予防講義 ・脳の健康診断（ファイブコグ） ・修了式	12名
合計		82名

(6) 介護教室の開催

自宅で介護を行うご家族を対象に、認知症予防に関する講義や介護技術を実践的に体験する教室を開催しました。

実施日	内容	参加人数
平成28年 4月17日	・医師による講演（糖尿病） ・高齢者に多い病気 ・生活習慣病の予防とリハビリ	19名
平成28年 6月19日	・医師による講演（痛みと認知症） ・夏に気をつけたい病気 ・排泄介助方法 ・介護者のメンタルケア	20名

平成28年 8月21日	<ul style="list-style-type: none"> ・医師による講演 (介護ストレスに対する対処法) ・介護の基本動作 (ベッド上での介助方法) 	17名
平成28年10月16日	<ul style="list-style-type: none"> ・医師による講演 (新・瞑想法マインドフルネスで脳を改善する) ・食事と口腔ケア (摂食・嚥下と低栄養の予防) 	14名
平成29年 2月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・医師による講演 (認知症予防法 BDNF について) ・寸劇による認知症の方への接し方 	19名
合計		89名

II その他の事業

<居宅介護支援事業>

高齢者が可能な限り居宅において、有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるように配慮して、支援を行ってまいりました。

1 地域に信頼される居宅介護支援事業所として

地域包括支援センターの相談窓口の実施

介護保険制度・高齢者福祉サービスの相談窓口として、各種サービスの紹介・取次ぎ・申請代行等を行ってまいりました。

(1) 毎週水曜日に各介護支援専門員のケース情報を共有し、いつでもバックアップを行えるチームケアの体制を構築してまいりました。

(2) 24時間の相談体制により、ご利用者様が安心して在宅での生活が継続できるようにしてまいりました。

2 多様なニーズを持つご利用者様に対応できる介護支援専門員の育成

(1) 計画的な事業所内研修の実施により、個々の知識と援助技術を深めてまいりました。

(2) 各種研修会等へ積極的に参加し、地域の介護支援情報の把握・介護保険制度の変化等の情報を収集し、適切な援助を行えるようにしてまいりました。

Ⅲ 理事会，評議員会等に関すること

会議名	日時	場所等	協議事項
監査	H28. 5. 9 PM2:00 より	緑寿荘会議室	○ 平成27年度公益財団法人取手市健康福祉医療事業団決算監査を実施
理事会 (第1回)	H28. 5. 10 PM7:00 より	緑寿荘会議室	○ 平成27年度公益財団法人取手市健康福祉医療事業団事業報告及び決算書類等の承認について(原案可決) ○ 平成28年度第1回評議員会の開催について(原案可決) ○ 理事の辞任について(報告)
理事会 (第2回)	H28. 11. 14 PM7:00 より	緑寿荘会議室	○ 平成28年度公益財団法人取手市健康福祉医療事業団半期の決算状況について(報告)
理事会 (第3回)	H29. 2. 27 PM7:00 より	緑寿荘会議室	○ 平成29年度公益財団法人取手市健康福祉医療事業団事業計画について(原案可決) ○ 平成29年度公益財団法人取手市健康福祉医療事業団収支予算並びに資金調達及び設備投資の見込みについて(原案可決) ○ 医師の採用について(報告)
評議員会 (第1回)	H28. 5. 27 PM2:00 より	緑寿荘会議室	○ 平成27年度公益財団法人取手市健康福祉医療事業団事業報告について(報告) ○ 平成27年度公益財団法人取手市健康福祉医療事業団決算書類等の承認について(原案可決) ○ 理事の辞任について(報告) ○ 理事の選任について(原案可決)
評議員会 (第2回)	H29. 3. 6 PM2:00 より	緑寿荘会議室	○ 平成29年度公益財団法人取手市健康福祉医療事業団事業計画の承認について(原案可決) ○ 平成29年度公益財団法人取手市健康福祉医療事業団収支予算並びに資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の承認について(原案可決) ○ 医師の採用について(報告)

Ⅳ 会計に関すること

<介護老人保健施設会計>

①施設建設時の整備資金(借入金)の精算管理

金銭貸借契約に基づく償還日に実施

②積立金の管理

建物更新のための財源の積立て及び管理

<地域包括支援センター会計>

地域包括支援センターに関する会計管理

<居宅介護支援会計>

居宅介護支援事業所に関する会計管理

<法人会計>

理事会，評議員会，公益法人の運営管理